

編集後記

(57巻 第3号 2011年3月)

2月22日、ニュージーランドで大きな地震が発生した。地震発生後一週間が経過した現在、犠牲者は220人にのぼるとされ、日本人も女性留学生などを中心に20人以上が未だ行方不明である。地震発生直後、昔の留学先(ダニーデン・オタゴ大学)のボスにメールを入れたところ、数分後に「全員無事」との返信があり安堵したが、クライストチャーチにある彼の親戚の家は被害を受けたようだ。また、当日、クライストチャーチではオーストラリア・ニュージーランド泌尿器科学会が開催されていたが、こちらも運良く人がいなかったと聞いている。クライストチャーチは留学中に家族旅行や学会などでよく訪れた美しい町で、歴史ある大聖堂などが崩壊したことは本当に残念である。

ニュージーランドでは、あまり家を新築するという事はない。古い家を買って、自分で内装を整えたり、庭を改造したりして、価値を高めるという考えが主流となっている。今回の地震では、このような古い家屋も被害にあったのではないと思う。犠牲者の冥福とクライストチャーチの復興を祈りたい。

(小川 修)